

鍼灸おかやま

メールマガジン

平成24年3月31日 43号

- 発行:(社)岡山県鍼灸師会
広報部 編集委員会
- 発行所:〒700-0901
岡山市北区本町5-20
高島屋東館3F
TEL/FAX 086-224-2721
- 会長:内田輝和 編集者:市村由美子

大藤武彦先生の叙勲を祝う会が 岡山プラザホテルで盛大に開催されました



報告:(社)岡山県鍼灸師会副会長
表彰委員会委員長 木多義則

3月20日(春分の日)岡山市中区浜の岡山プラザホテルにおきまして、保健衛生功労・旭日双光章受章の「大藤武彦先生の叙勲を祝う会」が82名の参加のもと、盛大に開催されました。

午前11時30分、落理事による開会の言葉と共に、中原眞行副会長の先導で大藤夫妻が大きな拍手の中、入場されました。



始めに実行委員会を代表し、(社)岡山県鍼灸師会・内田輝和会長の開会挨拶、続いて木多義則副会長から功績披露がありました。

その後、内田会長と国安副会長より記念品の贈呈が行われました。続いて、逢沢一郎衆議院議員、千田博通県議会議員、本徳義明朝日医療学園理事長、相馬悦孝日本鍼灸師会前会長からの来賓祝辞がありました。

また、心のこもった祝電披露の後、大藤武彦先生から謝辞があり、11月15日に皇居宮殿「豊明殿」にて拝謁した感激と会員の皆さんに旭日双光章を推薦して頂いた感謝を娘さんの三宅美佳さんが代読されました。





祝宴は、玄場義明岡山県マッサージ師会長の乾杯の音頭で始まり、終始なごやかな雰囲気の中で行なわれました。「お祝いのスピーチ」を和田克己先生(県鍼灸師会)、川西清隆先生(県マッサージ師会)、井上孝昭先生(県視覚障害者協会)、森近雪雄先生(岡山市鍼灸マッサージ師会)が述べられました。

宴たけなわに成った頃、木多副会長がテーブルを廻って数名の方にサプライズで、大藤先生への「お祝いのことば」を頂き、祝宴が大変盛り上がりしました。

その後、馬場理事から花束贈呈があり、続いて片岡美佐子岡山県視覚障害者協会会長の閉会挨拶、中原副会長の三本締めでフィナーレとなりました。お疲れ様でした。



功 績 披 露

平成23年度秋の叙勲受章者・大藤武彦先生の功績を(社)岡山県鍼灸師会、(社)岡山県マッサージ師会、(社福)岡山県視覚障害者協会、岡山市鍼灸マッサージ師会を代表して披露させていただきます。

旭日双光章は、国家または公共に対して功労がある者のうち、功績の内容に着目し、顕著な功績を挙げた者に対して授与されます。

大藤先生は、昭和12年11月21日、倉敷市に生まれ育ち、昭和31年岡山県立倉敷商業高等学校を卒業、この頃より視力が低下、家業の農業を手伝っていましたが失明してしまいました。

失明は精神的に大きなショックを受けましたが、持ち前のファイトで昭和35年岡山県立岡山盲学校に入学、成績は優秀で学友を大事にし、いやなことでも率先して行動をとる模範生でした。

昭和40年卒業後、兵庫県の鍼灸マッサージ治療院で治療技術を研ぎ、昭和43年1月、現住所に「松山堂治療所」を開設、以来45年の長きに亘り鍼灸マッサージ施術を通じて地域住民の健康保持・増進に尽力されています。

公職と致しましては、昭和53年の社団法人設立において定款作成や組織、その他の関係者との意見の取り纏め役を務め、総務部理事に就任。昭和57年より副会長、平成12年からは会長として4期8年、会の運営及び鍼灸の普及啓発、活動推進に取組み、会員の資質向上と会の発展に多大な貢献をされました。

また、地区師会・岡山市鍼灸マッサージ師会の理事・会長として本会の社会奉仕活動に積極的に参画し、毎年継続して地域の養護老人ホームに鍼灸マッサージ施術の慰問を実施して、高齢者や施設関係者から感謝と高い評価を得ています。

一方、昭和63年から20年間(社福)岡山県視覚障害者協会副会長を、さらに会長を1年努められました。また、行政と協力し、障害者福祉向上に私心無く取組み、自ら率先して障害者福祉活動に参加、昭和52年から岡山県身体障害者相談員、平成8年からは岡山市障害者指導員として障害者の自立更生に尽力されました。

これら、永年の功績・功労により昭和56年岡山市長表彰、60年には日本鍼灸師会会長表彰、平成2年、岡山市保健所長表彰、平成3年、岡山県環境保健部長感謝状、平成3年、日本盲人会連合会会長表彰、平成9年、岡山県知事感謝状・障害者福祉事業功労として厚生労働大臣表彰、平成12年労災制度発展功労として労働大臣表彰受賞の栄に浴せております。

まだまだ披露を尽くすことができないご功績・業績がありますことをご承知のことだと思います。

大藤先生の座右の銘は「誠心誠意」、人となりは、温厚誠実にして品行方正、精励、潔白な性格を身上とし、旺盛な研究心と卓越した指導力は会員の信望を得ています。

大藤先生がこのように忙しい毎日を健康で過ごしてこられたのは、智恵子夫人の内助によるものです。智恵子さん、本当にご苦労様でした。

大藤先生のこれまでのご労苦に対し、改めて深甚なる敬意と感謝の意を表すると共に、いつまでもご健勝でご活躍されんことを 祈念いたしまして、受章功績披露終わらせていただきます。



会員の方で「鍼灸おかやまメールマガジン」の配信を受けたい方は、
(社)岡山県鍼灸師会メールマガジン担当へ (shinkyuu_okayama@yahoo.co.jp)
アドレス送信して下さい。受信後配信いたします。